

や ま だ ん の
山 田 野

32

独立行政法人

国立病院機構 北陸病院

〒939-1893 富山県南砺市信末5963

TEL 0763-62-1340 FAX 0763-62-3460

第12回アルツハイマー病とパーキンソン病国際会議
(AD/PD2015) に参加して

2015年3月18日から22日にフランスのニースで開催された、AD/PD 2015 (12th International Conference on Alzheimer's & Parkinson's Diseases) に参加し、ポスター発表を行いました。発表題名は、「 ^{123}I -FP-CIT SPECT and ^{123}I -MIBG scintigraphy between Lewy body disease and other neurodegenerative disorders」です。

^{123}I -MIBG心筋シンチグラフィとDAT (^{123}I -FP-CIT) スキャンについて、レヴィー小体病と非レヴィー小体病の鑑別に有用性がどの程度あるかを検討し、 ^{123}I -MIBG心筋シンチグラフィが、DATスキャンよりも鑑別診断に有用であることを示しました。これに関しては、今年の日本神経学会総会において、神経内科の小竹医師が、さらに脳血流SPECTによる検討も加え、報告する予定です。

日本からも多くの参加者がおり、観光に誘われもしましたが、私は、専ら学会場で経済的に過ごしていました。その成果を少し、ご紹介いたします。アルツハイマー病関連では、その発症機序に深く関与しているアミロイド- β やタウなどがプリオンのように(少なくとも患者脳内では)伝播する可能性があるとするタンパク質の伝播という





テーマの発表が非常に多く認められ、その領域では、コンセンサスが得られているようです。

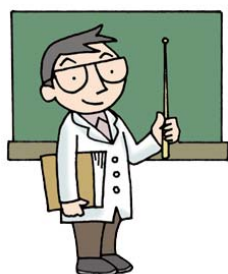
また、現在、当院で臨床治験を行っているアルツハイマー病に対するBACE 阻害剤に関しては、バイオジェンのAducanumabやヤンセンと塩野義がライセンス契約を結んだBACE 阻害剤の試験結果が報告され、話題となっていました。

レヴィー小体病関連では、その本体である α シヌクレインに対する抗体をProthena Biosciencesという米国西海岸の会社が開発し、そのフェーズ1試験の重要なデータを提示していました。

ニースの天候は、最終日以外は良好で、学会場からの帰途に通過したプロムナード・デザングレ沿いのビーチでは、トップレスのご婦人方が日光浴を楽しんでおられたようです。ニースの落ち着いたレストランで会食していると、アジアからの学会参加者のグループが、テーブルの間を歩き回り、写真を撮ったり、大声で会話し、ひんしゆくを買っていました。レストラン側も注意することなく対応しており、売り上げ第一ということなのかと考えさせられました。

次回のAD/PD 2017は、2017年3月で、オーストリアのウィーンで開催される予定です。人生折り返し地点を過ぎると、飛行機での長旅は、帰国後もしばらく疲れが抜けず、気力と体力が必要なことを実感いたします。そろそろ、人生まだ折り返し地点に到達していない職員の方々に、どんどん発表していただきたいと思います。

(副院長 吉田)



平成27年採用されたみなさま



初心表明を
カードにしました。



私が看護師を目指したきっかけは、東日本大震災にて医療の必要性を実感し、その一旦を担いたいと思ったからです。その夢が叶い、看護師になることができました！



優しい先輩方に助けられ、学生とは違う1人の看護師としての責任の重さを実感しています。「患者さんの気持ちに寄り添う看護をしたい」という気持ちは誰にも負けません。こんな私ですがよろしく申し上げます。

4月から北陸病院で看護師として勤務させて頂いています。私が北陸病院に就職を希望した理由は、病院見学で先輩看護師の方が患者さんにやさしく声をかけ、思いやりをもって看護をしている姿を見て、私も思いやりのある看護師になりたいと思ったからです。病棟に配属になり、悩むこともありますが、患者さんの笑顔をみることで、私の方が患者さんから元気をもらっています。患者さんに笑顔で向き合い、患者さんのために何ができるか考える先輩看護師の姿に日々励まされています。私も先輩看護師のように、患者さんのために何ができるか自分に問いかけ、思いやりを持った看護師になりたいと思います。



看護部より

あっという間に2ヶ月が経ちました。

採用者オリエンテーションでは、お互い遠慮しながらも、毎日顔を合わせることで1日1日「仲間」になっていきました。

4月7日から各病棟に行くことになり、より緊張が増した表情でした。

何をして良いか分からず「頑張ります。何をすればよいですか？」と突然言い出した新卒者。既卒のお兄さんやお姉さんがうまく振る舞って、新卒者の緊張を和らげていました。

4月28日新卒者向けの研修で、久しぶりの顔合わせ。疲れも少し見え隠れする中でも、うれしそうな笑顔。研修では与薬の重要性や専門職業人としての責任を感じていました。

5月GWもあけ、みんなの表情は少しりりしさを増していました。

率先して、積極的に行動する姿、笑顔での対応。

これからまだまだ乗り越える山はあるけれど、みんなと乗り越えていましょう。

私たちはささやかにその姿を見守っています。



研修風景：職場適応・技術研修



外来担当医表

項目	月	火	水	木	金
精神科（初診）	市川・坂本	坂本・市川	石崎・坂本	白石・池田	細川・白石
精神科（再診）	石崎・石橋	白石・池田	村田・石橋	市川・石崎(吉田翠)	池田・吉田翠
神経内科	吉田	小竹	吉田	吉田	小竹
内科	戸部	渡辺（品川）	渡辺	戸部	戸部
睡眠外来（初診）			細川	細川・戸部	
睡眠外来（再診）		細川	戸部		
禁煙外来	戸部（石崎）				戸部（石崎）
専門外来	もの忘れ外来（吉田・坂本・市川・池田） 統合失調症セカンドオピニオン外来（白石） パーキンソン病外来（吉田・小竹） 遺伝カウンセリング外来（小竹） 睡眠外来：睡眠障害（細川） 睡眠時無呼吸外来（戸部） 外来 不眠症認知行動療法（白石） 重症心身障害児<者>外来（石崎）				
●診察は完全予約制となっております。地域医療連携室にご相談ください。 ●受付・診療時間・・・8:30～11:30 【地域医療連携室 直通電話】 0763-62-1950					

看護師・看護助手募集中！

お気軽に看護部長室までご連絡ください。

看護師の資格をお持ちの方を随時募集しています。子育てが一段落したからまた働いてみたい方、ゆっくり患者さまと関わる看護をしたい方、大歓迎です。私たちと一緒に働きませんか。話好き・世話好きな方、看護助手として病院で働いてみませんか。仕事は看護業務の補助や患者さまの介護、病棟内の清掃などで、経験や資格は不要です。勤務時間についてはご相談ください。



【交通アクセス】

◆交通機関

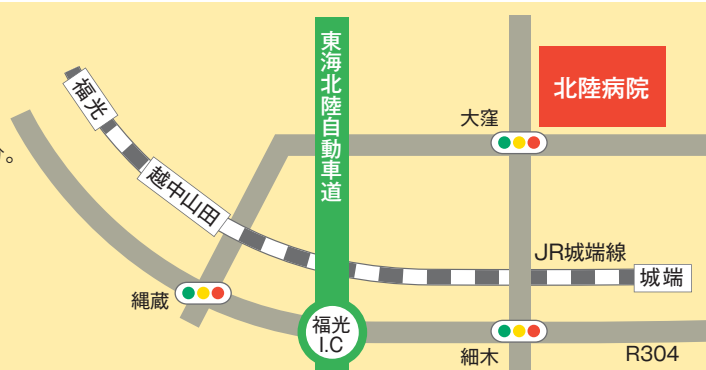
JR城端線、城端駅より、タクシーで約5分。

◆高速道路

東海北陸自動車道、福光ICより約5分。

◆南砺市コミュニティバス

JR城端駅・福光駅より出ています。



独立行政法人 国立病院機構 北陸病院

〒939-1893 富山県南砺市信末5963

TEL 0763-62-1340 FAX 0763-62-3460

ホームページ <http://www.hosp.go.jp/hokuriku/>

【編集・発行】北陸病院

【広報担当】石崎・宮嶋・今泉